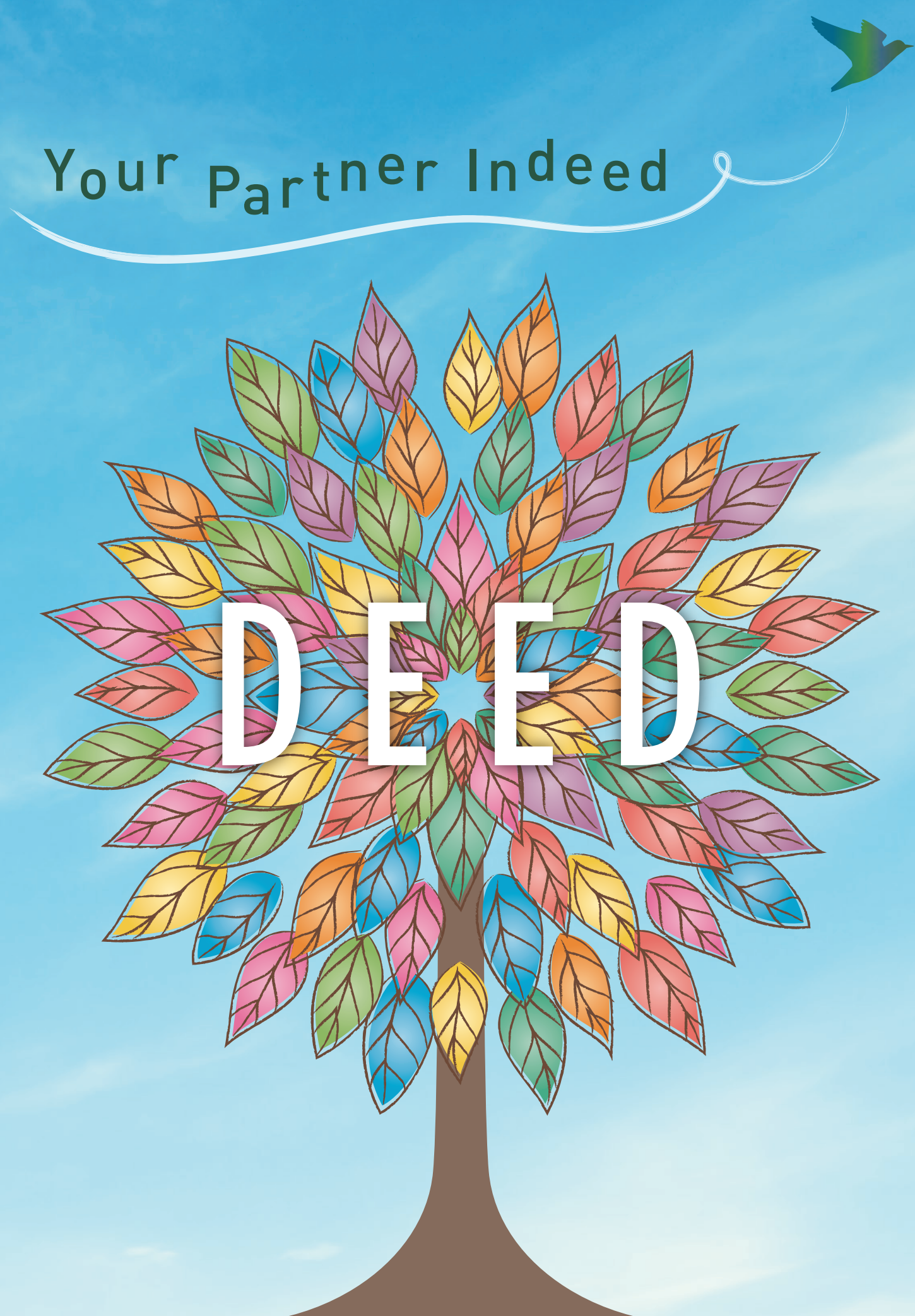


会社概要	
商 号	株式会社ディード(DEED CORPORATION)
創 業	昭和21年6月1日
資 本 金	5,000万円
代 表 者	代表取締役社長 井旗雄三
本 社	住所 :東京都品川区西中延2丁目12-13 コノコ第3ビル TEL :03-3782-1181 FAX: 03-3785-9990 URL :https://www.deed-jp.com
那須事業所	住所 :栃木県矢板市片岡1197番地 TEL :0287-48-2120 FAX: 0287-48-2126
大田原工場	住所 :栃木県大田原市薄葉1775番地 TEL :0287-47-4402 FAX: 0287-47-4403
主要取引先	安西メディカル株式会社、エレマテック株式会社、ケンブリッジフィルターコーポレーション株式会社、 キャノンメディカルシステムズ株式会社、株式会社コスモスウェブ、ザイオソフト株式会社、 シャープマーケティングジャパン株式会社、シャープワンストップサービス株式会社、 株式会社大日光・エンジニアリング、東京計器アビエーション株式会社、日本オーチス・エレベータ株式会社、 株式会社松村電機製作所、株式会社ミットヨ、Quality Electrodynamics, LLC、 VAREX IMAGING CORPORATION(五十音順)

沿 革	
1946年	有限会社大進化学工業所を設立。卓上型スポット溶接機の生産を開始
1952年	株式会社に組織変更
1962年	社名を大進電機工業株式会社に変更。電々公社より卓上型交換機電話装置を受託・開発し、生産開始
1976年	厚生省より医療用具製造業の認可取得
1984年	美顔機(スチーマ)を開発し、生産開始
1994年	品質マネジメントシステム ISO9002の認証取得
1997年	大田原市薄葉に大田原工場を開設 品質マネジメントシステム ISO9001の認証取得
2001年	社名を株式会社ディード(DEED CORPORATION)に変更
2006年	医療機器品質マネジメントシステム ISO13485の認証取得
2009年	ゲート型 磁性体センサー「マグフィー」を開発し、生産／販売開始
2010年	温度調節付(組込型)ゼリーウォーマーを開発し、生産／販売開始
2013年	強磁場警報器「マグウォッチャー」、「マグウォッチャー・プラス」を開発し、生産／販売開始
2015年	ポール型 磁性体センサー「マグフィー II」を開発し、生産／販売開始 強磁場警報器「マグウォッチャー」、ポール型 磁性体センサー「マグフィー」の技術が 栃木県フロンティア企業として認定
2017年	「磁性体検知機 ベクトル検知」(第6152008号)の特許取得 「磁性体検知機 4本柱検知方式」(第6259981号)の特許取得
2018年	ポール型 磁性体センサー「マグフィーII」の技術が栃木県フロンティア企業として認定 環境マネジメントシステム ISO14001の認証取得 情報セキュリティ管理規程を制定し運用開始
2021年	ポール型 磁性体センサー「マグフィーAXIA」の技術が栃木県フロンティア企業として認定
2024年	ポール型 磁性体センサー「マグフィーAXIA」を開発し、生産／販売開始

取得許可等	
医療機器製造業	登録番号：09BZ000112
医療機器修理業	許可番号：09BS080004
高度管理医療機器等販売業	許可番号：第M5063号
品質マネジメントシステム	ISO 9001 / JIS Q 9001
医療機器品質マネジメントシステム	ISO 13485 / JIS Q 13485
環境マネジメントシステム	ISO 14001 / JIS Q 14001



DEED

5つの コア・コンピタンス

1

医療・産業機器
製造・技術の
エキスパート

優れた製造能力と調達力
により医療機器及び産業機器を
主軸とした高信頼性ユニットを製造
また専門教育を受けた技術者による
修理サービスも提供しています



2

微弱磁気の
センシングは
世界水準

MRI装置の吸着事故を
未然に防止するための
高精度磁性体センサーや
強磁場警報器を
自社開発し提供しています



3

超微細な
スチーム発生
技術が自慢

超微細イオン化スチームを
安定的に発生させる
各種業務用美顔器等を
提供しています



4

体温に近い
微妙な恒温
制御が得意

体温に近い微妙な
恒温制御技術で
エコー診断に用いられる患者に
優しいゼリーウォーマーを
提供しています



5

マイコン
制御は
お手のもの

現在さまざまな製品に使われている
マイクロコンピュータ
このマイコン応用技術により
幅広い分野のニーズに応える
システムを提供しています



医療機器の受託製造・修理を事業の柱とし
技術力と創造力を高め
事業パートナーと共に発展します

技術の提供

革新的な次世代の製品やデバイスの
開発・製造を行いお客様の信頼を
獲得し社会に貢献します

技術の応用

お客様のニーズを実現するパートナーとして
長年培ったコア技術を生かし
製品やデバイスをタイムリーに提供します